

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム のぞみ作成日: 平成 30 年 12 月 22 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	職員を育てる取り組み	ベテラン職員が随所で頑張っているが、若手職員を募り、グループホーム活性化を計り、若手の力を利用した介護サービスに取り組んでいく	職員の経験や習熟度に合わせて外部の研修に参加してもらい、介護技術の向上と意識の高揚を計り、職員一人ひとりが自覚した利用者本位の介護サービスを実践していく	12ヶ月
2	37	災害対策	年2回、併設事業所と合同で避難訓練を実施しているが夜間に夜勤者1人で各ユニット9名の利用者を安全な場所に避難させることの困難さを実感し、何度も避難訓練を重ねながら、避難誘導時間を短縮し、夜勤者の自信に繋げていく	避難訓練を、併設事業所職員や地域の方に協力要請し、いざという時にかけつけてもらえる体制を確立し、地域の中で災害が発生した時の協力体制をマニュアル化していく	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。